

特集◎新年度予算



1

実感できる 地域ブランドの 創造



1億4,535万円

新公共交通構築運行事業

国土交通省、長野県の補助金・交付金を受け、全市デマンド型乗り合いタクシーを基本にした公共交通システムをつくり、9月上旬から試行運行を開始します。

地域交流学習センター設計

図書館を核にした施設、地域交流学習センターの基本構想図が完成した段階で、当面の建設事業に必要な設計図を作成します。



7,901万円

公立保育園整備

老朽化している堀金保育園を今年度中に移転改築します。また、手狭になっている有明保育園は、2園化するための用地を取得します。



11億3,760万円

夜間急病センター設置・運営

安曇野市医師会館内に夜間急病センターを設置。月曜日から土曜日の午後7時から10時まで、小児科と内科の軽症患者を診療します。



2,135万円

集落営農等担い手育成補助

安曇野の農業とその担い手を育成するため、「集落営農組織」や「認定農業者」が経営する農地を対象に面的利用集積の助成を行います。



2,000万円

不妊治療助成

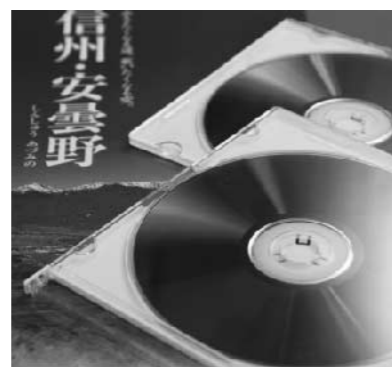
不妊治療を受けている夫婦の経済的な負担を減らすため、県の不妊治療助成を受けていない人などを対象に、医療費を助成します。



300万円

観光プロモーションDVD作成

安曇野を全国にPRするため、市の観光プロモーションDVDを作ります。安曇野市に潜在する地域資源を有効に活用し、観光・地域産業の振興を図ります。



315万円

小中学校巡回カウンセリング

いじめ、不登校など小中学生の心の問題に対応するため、臨床心理士が各校を巡回します。県費に市費を追加することで充実を図ります。



219万円

2

交流・連携の 強化による 一体感の確立



2,142万円

広報紙全戸配布

市からの情報を、迅速かつ確実に伝えるため、「広報あづみの」や「議会だより」、「ごみ資源物カレンダー」などを戸別配布でお届けします。

地域振興基金積立

市民の一体感を育むため、または旧町村区域の地域づくりを活性化するための資金として、合併特例債を活用した基金を積み立てます。



12億9,000万円